

CLEAN CREW



美ら沖縄

(社)沖縄県ビルメンテナンス協会

URL <http://www.obma.or.jp/main.htm>

会報

第26号

平成24年2月

年頭会長挨拶

社団法人 沖縄県ビルメンテナンス協会



会長
新垣 淑典

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、東日本大震災の発生により、未曾有の国家的危機に見舞われ、日本国中が大混乱に陥り、経済情勢は極めて厳しい状況が続いております。

県協会においては、新執行部による協会活動も協会の全面協力を得て、各種技能資格取得・先進技術講習会、環境衛生シンポジウム、ボランティア清掃等を成功裡に開催することができました。

また、官公庁要請活動は、入札参加の地域要件及び予定価格公示と最低制限価格の導入等を、本年度も引き続き要請して参ります。

社会的活動としては、昨年の沖縄県障害者技能競技大会（アビリンピック）からビルクリーニング部門が新たに加えられ、協会企業より選手四名が参加しその高い技能を披露しました。今後も県協会をあげて、運営面も含め積極的に協力していく所存です。

なお、県教育委員会と締結した「特

別支援学校に関する協力」に基づき、インターンシップの受け入れ等の就職支援活動も引き続き取り組んでまいります。

さて、特例民法法人から平成二十五年十一月までに、公益社団法人又は一般社団法人に移行しなければなりません。県協会では平成二十三年通常総会において、一般社団法人移行申請案と定款変更が機

新春懇親会

協会及び協同組合主催の新春懇親会が一月二十五日、ロワジュールホテルで開かれ、会員・来賓一三〇名の方が参加し、会員会社の活躍・発展を誓い合う場となりました。

開会及び主催者代表挨拶として新垣会長より、昨年は厳しい年だったと振り返り、「今年は沖縄県が元気になるためにも、会員企業が昇竜のごとく発展したい」と抱負を述べました。

続いて仲井眞弘多知事（代読・上原良幸副知事）、また那覇市や浦添市の関係者をはじめ、国会議員・県会議員・井上九州地区本部長など多くの方から来賓祝辞をいただきました。

関決定いたしました。今年度は認可

に向け公益目的支出計画の策定及び全国ビルメンテナンス協会との連携に関する事業並びに組織運営の構築に取り組みなければなりません。

つきましては、今年度も厳しい状況が続くと思いますが、協会活動に對しまして、協会員のご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆々様にとりまして幸多き飛躍の年でありますよう祈念申し上げ新春のご挨拶いたします。



宴は(財)沖縄海洋博覧会記念公園管理財団の花城良廣常務理事が音頭をとって乾杯し、懇親を深めた会となりました。



第八回環境衛生シンポジウム

第八回環境衛生シンポジウムを平成二十三年十一月十五日に社団法人沖縄県ビルメンテナンス協会主催、沖縄県・沖縄県職業能力開発協会・日本赤十字沖縄県支部・県内マスクミ各社後援、沖縄県ビルメンテナンス協同組合協賛、県立博物館・美術館講堂において開催致しました。

今回は、基調講演として「建築物衛生法施行から四十年」と題し、ビル管理教育センター齊藤秀樹調査研究部長より、「建築物を取り巻く環



境(高度経済成長、公害問題、水道法、下水道法、公害審議会の設置、公害対策基本法、大気汚染防止法、建築物衛生法制定)」「建築物衛生法制定の背景」「法制定の契機」「法制定までの経過」「建築物衛生法の目的」「健康的な居住水準の設定」「建築物衛生法の概要」等々法律の成立から今日までの経過を講演頂きました。

又、美ら島沖縄の環境と雇用を支える団体として、今年四月より沖縄県に新設された「文化観光スポーツ部」部長、平田大一氏を迎え「沖縄観光の新たな地平線〜感動体験型産業の実現について」記念講演を頂

きました。

詩、笛、太鼓、三線、舞を駆使して、一、〇〇〇を超える学校公演と小、中高生を中心としたうるま市「肝高の阿麻和利」を演出と若きリーダーとして、今後の沖縄、文化、観光について熱き思いを拝聴しました。

更には、特別講演として、「東日本大震災を考える」と題し、被災地へ救援隊として参加した日本赤十字社沖縄支部 救急部長佐々木秀章氏より現地の状況と、災害に対する認識及び備えについて「災害の分類」「阪神淡路大震災の教訓」「通常救急と災害時対応の違い」「医療救護活動」「災害時医療対応の基本」「統制と指揮」「連絡・伝達」「選別」「安全」「評価」「治療」「搬送」等大局的立場とリアルな現状を詳細に語るお話



とご報告を頂きました。
講演頂きました皆様の今後の尚一層のご活躍を期待しております。



「美ら島環境美化全県一斉清掃」

青年部長 新垣 和史

空き缶や吸殻等のごみの散乱を防止し、環境美化の促進を図ることを趣旨とし、今年も年二回、九月四日（日）と十二月十八日（日）に清掃を行いました。



今年の異常気象を象徴しているかのように、二回とも台風と悪天候により日程を変更したにも関わらず、協会会員・賛助会員皆様の協力により、九月は二八社二〇二名、十二月は二三社一三〇名の参加のもと実施することが出来、あらためて会員の「絆」を確認いたしました。

反省点としては、九月開催においては、清掃終了後に波の上ビーチにおいてパーベキューで疲れを癒し、懇親を深めましたが、若干参加人数が少なかつたのが残念に思いました。当初の予定より一ヶ月延期になった事と、夏休み期間を過ぎた為家



族連れの参加が少なかった事も影響したかと思いますが、もっと多くの人が参加して楽しく・良かったと思える清掃方法及び催し等の企画を検討したいと思います。

十二月開催も雨天の為、一週間延期したことで集合場所が分かりづらく迷惑をお掛けした点は、今後の反省点として生かして行きたいと思えます。

来年度も、青年部を中心に皆さんと共に頑張りたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



平成二十三年年度 労働安全衛生大会

労働安全副委員長 喜世川 優

十月二十五日に協会員及び組合員三十七社、九五名の参加を頂き開催されました。

大会は、労働災害物故者への黙祷から始まり新垣淑典協会会長の挨拶、続いて来賓の沖繩労働局健康安全課長の稲毛健一氏の祝辞、労働災害の状況の説明を頂きました。

また、小川労働安全研究所の小川仁所長に講演を頂き、顕著化しているうつ病の職場での対応方法を教授頂きました。

その後安全標語入賞者を表彰し、優良賞の沖繩ゼネラルサービス牛久哲夫氏の音頭により参加者全員で労働安全宣言を採択唱和し、労働安全を希求し大会を閉会しました。



第十一回 沖縄県障害者技能競技大会

事業委員長 大嶺 健太郎

第十一回沖縄県障害者技能競技大会が十月二十九日(土)北谷町吉原のポリテクセンター沖縄にて開催されました。

建築CAD、ワードプロセッサ、パソコン入力に加えて本年よりビルクリーニングが正式種目に採用され、計四部門に二十一名の方々が出場し、日頃職場などで培った技能を競いました。ビルクリーニング部門には、当協会の会員事業所から三社四名のクリンクルー及び県立沖縄高等特別支援学校からオブザーバーの二名の生徒さんを含めた六名が参加致しました。

アビリンピックは、昭和四十七年から開催されており、ビルクリーニング種目は、平成十五年の神奈川県で開催時に正式種目となって以降、平成二十一年のアビリンピック全国大会で正式種目採用になり、平成二十三年現在二十五府県で採用されています。競技課題は、「カーペット床清掃」と「弾性床清掃及び机上清掃」の二種類あり、今回は「弾性床清掃及び机上清掃」が採用されま



した。

競技は一六mのコート内で、入室時の挨拶等作業マナーから始まり、イスの片付け、ゴミ処理、床面の掃き拭き、机拭き等の一連の作業工程の速さ、正確さを競いました。競技中はその参加者も真剣な表情で取り組んでいました。入賞者は、次の通り。(敬称略)



- 一位金賞 玉城珠月 日本総合整美(株)
- 二位銀賞 新城己未 沖縄ビル管理(株)
- 三位銅賞 大城彰隆
- 四位 勢理客学
- 五位 川端元樹 沖縄ビルメンテナンス(株)
- 六位 板良垣遥香 県立沖縄高等特別支援学校

平成二十三年度 協会主催研修旅行

今回は新潟県在朱鷺メッセ新潟コンベンションセンターで開催された「ビルメンヒューマンフェア」に、「新潟テーマ」ときめて新潟、かがやいてビルメンテナンサーががんばろう日本」への参加も含め久しぶりの総勢二十六名参加での研修となりました。

フェアでの総合資機材展示会、障がい者技能発表会、日本ガラスクリーニング選手権の見学、シンポジウム「障がい者支援を考える」「地震災害におけるビルメンテナンサーの役割」を聴講、その後新潟から長野へ廻り名所旧跡を訪ね見聞を深め、短い旅程の欲張り企画を踏襲、全員無事帰着の途に就きました。



第十二回

ボウリング大会



十二月二日(金) アークボウルにて、二十一チーム(八十四名)が参加してゲームを楽しみました。



☆ 上位の成績は次の通りです
受賞おめでとうございます。

- 団体優勝 (株)国際ビル産業 A チーム
- 二位 (株)総合ビル管理
- 三位 沖縄ビル・メンテナンス(株)
- 個人優勝 大城 信勇
- 二位 東江 安彦
- 三位 伊志嶺 直人 (株)国際ビル産業

※ 景品のご提供をいただきました各社様、ありがとうございます。
おかげさまで、表彰式及び懇親会は、会員の皆様の素敵な笑顔を多く拝見することができました。

協会活動日誌

日時	活動内容	参加数	参加者	備考
8/11	県立病院ラウンドチェック水準調整会議	9名	品質評価・最先端清掃品質部会	協会2F 会議室
8/19	ドライクリーニングシステム講習会	20名	講師・受講者	九州沖縄トラック会館
8/19	県立沖縄高等特別支援学校清掃講習会	23名	教職員	沖縄高等特別支援学校
8/30	県立島尻特別支援学校清掃講習会	37名	高等部職員	島尻特別支援学校
9/5	県立大平特別支援学校清掃講習会	34名	中等部職員	大平特別支援学校
9/8	清掃作業従事者研修講習会(北部)	22名	講師・受講者	名城大学 研修室
9/9	県立病院ラウンドチェック	11名	事業委員・品質評価部会員・最先端清掃品質部会員・病院側・担当者	県立6病院
9/22	第9回交流野球大会監督者会議	16名	委員・監督	協会3F 研修室
9/26	理事会・代表者会議	33名	会長・理事・代表者	沖縄県卸商業団地組合会議室
10/4	清掃作業従事者研修講習会(中部)	28名	講師・受講者	ポリテクセンター沖縄
10/5~6	清掃作業従事者研修指導者講習会(新規・再講習)	80名	講師・受講者	ポリテクセンター沖縄
10/8	第9回交流野球大会 開会式	120名	会員	西原マリナーパーク
10/12	那覇市立病院ラウンドチェック	2名	品質評価・最先端清掃品室部会長	那覇市立病院
10/12	ビルクリーニング講師部会	7名	講師部会	協会2F 会議室
10/13~15	平成23年度研修旅行	26名	会員	新潟・長野
10/17~20	ビルクリーニング事前講習会	46名	ビルクリ講師・受講生	ポリテクセンター沖縄
10/18	平成23年度労働安全衛生大会	102名	会員・非会員	那覇地域職業訓練センター
10/29	第11回沖縄県障害者技能競技大会	40名	会員・特別支援学校生	ポリテクセンター沖縄
11/2	防除作業従事者研修会	49名	講師・受講者	那覇地域職業訓練センター
11/15	第8回環境衛生シンポジウム	130名	一般・会員・賛助会員	県立博物館・美術館講堂
11/16	清掃作業従事者研修講習会(那覇)	22名	講師・受講者	九州沖縄トラック研修会館
11/18	県立島尻特別支援学校清掃講習会	61名	幼・小・中職員	島尻特別支援学校
11/28	貯水槽清掃作業従事者研修会	91名	会員・一般	浦添市産業支援センター
11/30	ビルクリーニング講師部会	7名	ビルクリ講師	協会2F 会議室
12/2~6	ビルクリーニング特別講習会	46名	ビルクリ講師・受講生	九州沖縄トラック研修会館
12/18	平成23年度第2回ちゅうら島全県一斉清掃	130名	会員・自治体	糸満市西崎親水公園
12/27	カーペットクリーニング講師部会	2名	講師	協会2F 会議室
12/28	3役・各正副委員長会議	15名	3役・正副委員長	沖縄都ホテル
1/11~20	ビルクリーニング補足講習会	46名	講師・受講生	協会3F 研修室
1/25	平成24年度新春懇親会	130名	会員・賛助会員・来賓	ロワジュールホテル那覇



現場で働く皆さんの生の声をお届けします。質問内様は
 ①入社して何年目ですか？
 ②現場での苦労は？
 ③今後の抱負は？

（株）沖縄ダイケン（沖縄国際センター）

田島千亜紀

- ①一年五ヶ月
- ②各国からの研修生が当センターで数日研修をするのですが、研修生は主に英語でコミュニケーションを図ります。しかし、語学力の乏しい私は、コミュニケーションを取ることに苦労しています。
- ③語学力を身につけるための資格試験にチャレンジし、私自身の資



質を高め当センター運営に貢献致したいと考えています。
 並河知己

- ①二年一ヶ月
- ②研修生の中には初めて海外（日本・沖縄）の文化・習慣の違いで生活する方にサポートや体調管理のこと等での確なアドバイスが出来ず苦労しています。
- ③私自身は、英語等スキルアップとメデイカルケアの知識習得や医療通訳の講座を受講し、今後のサービス向上に努めレベルアップを図りたいと思います。

（資）沖縄つやげん

那覇市民会館主任 具志堅丈二
 去年四月从那覇市民会館へ配属となり、初の現場主任という任務に就いております。当初は初めての現場で戸惑いもありましたが、現場のクリンクルーの皆さんやお客様の指導の下、事故も無く業務をこなしてまいりました。この現場は、那覇市民の憩いの場所でもある与儀公園や、県立図書館、市立図書館などと隣接して、樹木も多くそのため野鳥の影響もあり、その対処も業務の重要事項となっており、敷地内では高く伸びたヤシの木もあり、その葉が枯れて落ちそうな部分は剪定し、歩行者の安全確保も重要となっております。

◆◆◆会員動向◆◆◆

- 【代表者変更】**
 株式会社ゼネラルサービス
 新/代表取締役社長 山田 美津枝
 旧/代表取締役社長 山田 國彦
 株式会社大洋
 新/代表取締役社長 比嘉 優子
 旧/代表取締役社長 比嘉 壽雄
- 【代表者及び所在地変更】**
 沖縄ビジネスサービス株式会社
 新/代表取締役社長 宮城 義男
 新/那覇市久茂地三―二十一―一
 國場ビル十二階
 旧/代表取締役社長 井上 明
 旧/那覇市港町二―十六―一

この施設も四十年を超え益々維持管理に気を使いますが、最新の技術やこれまで培った技術でお客様に喜んで貰えるよう努めてまいりたいと思います。



【会社組織及び代表者変更】

- 新/株式会社総合ビル管理
 新/代表取締役社長 新里 薫
 旧/合資会社総合ビル管理
 旧/代表者 比嘉 三郎
- 【所在地変更】**
 沖縄星光株式会社
 新/那覇市久茂地一―十二―十二
 ニッセイ那覇センタービル九階
 旧/那覇市安里一〇二番地
 安里トラストビル八階

◆◆◆編集後記◆◆◆

新年明けましておめでとうございます。昨年は東日本で、未曾有の大災害が起こり、被災された方々から心よりお見舞い申し上げます。
 国民全員で『絆』を合言葉に一丸となり、一日も早い復興に向かってがんばりましょう。

がんばれ東日本

沖縄県ビルメンテナンス協会も、遠くからではありますが、応援しております。
 協会の皆様も、プロ意識と誇りを持ち、事故のない作業に勤め、今年一年がんばりましょう。
 ◇発行責任者 新垣淑典
 （沖縄県ビルメンテナンス協会会長）
 那覇市曙二丁目二十七番十四号
 電話〇九八（八六一）二七四二